

京都市の 地球温暖化対策



目次



はじめに ～「地球温暖化」って？～	1ページ
地球温暖化により、京都市の気温が上昇しています！	
私たちはどうすればいいの？	3ページ
やらなきゃ損！省エネのポイントを解説！	
社会像ごとの京都市の取組紹介	5ページ
「歩くまち」「木の文化」…京都市内の主な取組成果を社会像ごとに紹介	
「京都」から世界に向けた発信	12ページ
京都市の環境政策を世界に発信しました！	
温室効果ガス排出状況	13ページ
温室効果ガス排出量は基準年度比で微減、エネルギー消費量は最少！	

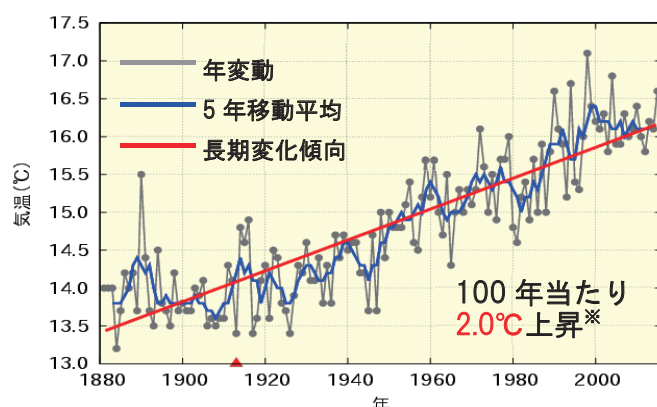
はじめに ～「地球温暖化」って？～

京都市の気温が上昇しています！

地球温暖化とは、二酸化炭素（CO₂）などの熱を吸収する性質を持つ「温室効果ガス」が人間活動に伴って増加する一方で、森林の破壊等に伴って温室効果ガスの吸収量が減少することにより、大気中の温室効果ガスの濃度が高まり、地球の気温が上昇する現象のことです。

京都市においても、平均気温が100年当たりで2.0℃上昇※し、大雨や集中豪雨が増加傾向にあるなど、気候変動による影響が現れてきています。

※ 京都市における平均気温の100年当たり2.0℃上昇には、気候変動の影響だけでなく、都市化に伴うヒートアイランド現象による影響もあります。

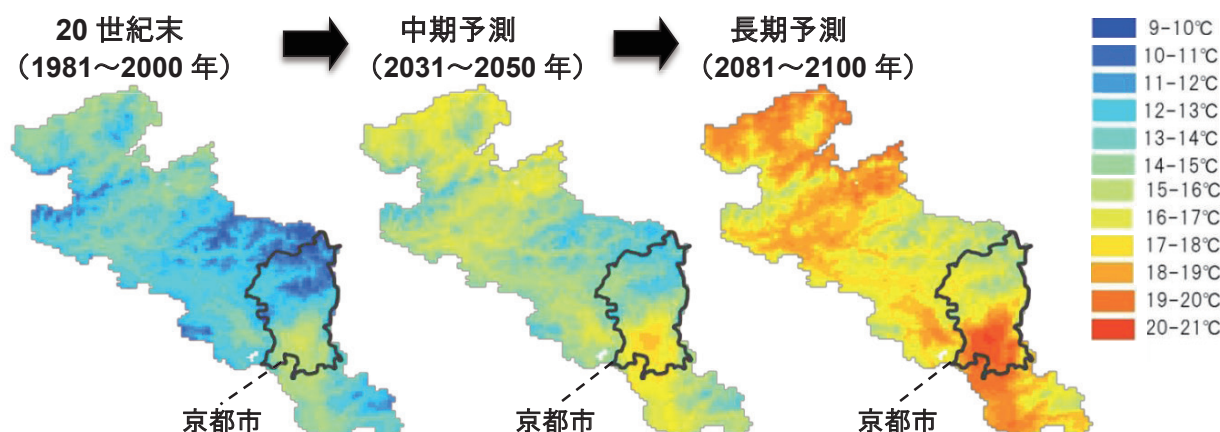


1881年から2015年の京都市の年平均気温の推移
(資料：大阪管区气象台から提供)



2013年の台風18号
による鴨川増水の状況

新たな地球温暖化対策を実施しない場合は、下の図のように、京都市全体で20世紀末（1981～2000年）から今世紀末（2081～2100年）までの100年間で平均気温が約4℃上昇すると予測されています。



※RCP8.5(非常に高い温室効果ガス排出シナリオ, MIROC(気候モデル)を設定して算出)
(資料：国立環境研究所から提供)

DO YOU KYOTO? を合言葉に環境にいい取組を！

「DO YOU KYOTO?」は、京都議定書（1997年に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議（COP3）で採択）にちなんで、京都から世界に向けて発信する「環境にいいことしていますか？」という意味の合言葉です。



京都議定書誕生の地として、「京都（KYOTO）」の名は、環境の面でも国内外に広く知られています。

京都市の環境マスコット
エコちゃん

京都市では、京都議定書が発効した2005年2月16日にちなみ、毎月16日を「DO YOU KYOTO? デー」（環境に良いことをする日）として、市民や事業者の皆様と一緒に、公共交通の利用や省エネなどの環境にやさしい取組を推進しています。

世界ではパリ協定が発効しました！

2015年12月、フランスのパリで開催されたCOP21において、人類史上初の地球温暖化対策に関する法的拘束力を持つ国際枠組みである京都議定書が、全世界の人々が参加する「パリ協定」として大きく飛躍し、2016年11月4日に発効しました。京都議定書の対象である先進国だけでなく、気候変動枠組条約に加盟する196の全ての国・地域が温室効果ガスを削減し、石炭や石油などの化石燃料に依存しない社会を目指す大きな転換点となりました。

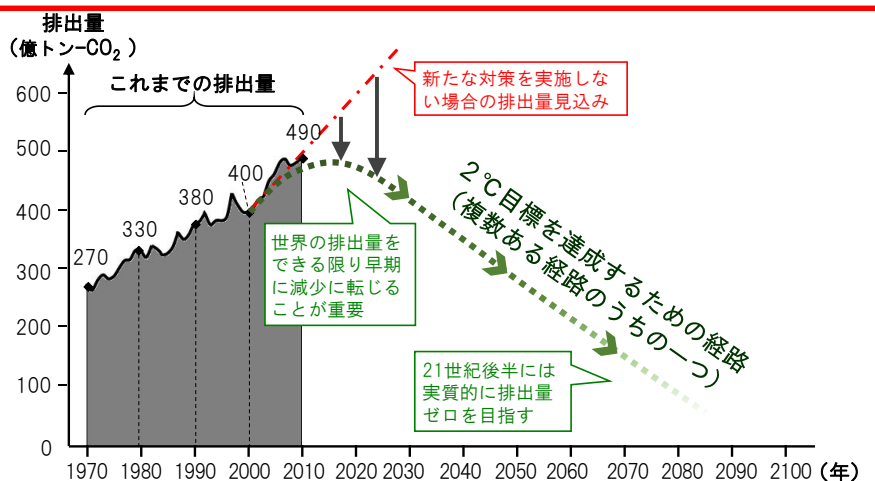
【パリ協定のポイント】

目的

世界的な平均気温上昇を産業革命前から2.0℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する。今世紀後半に人為的な温室効果ガスの排出と吸収を均衡させることを目指す。

対策

○各国に温室効果ガス削減目標の提出や、目標達成に向けた国内対策の実施を義務付け（ただし、目標達成自体は義務付けない。）
○削減目標を5年ごとに見直し、可能な限り、より難度の高い目標設定が求められる。



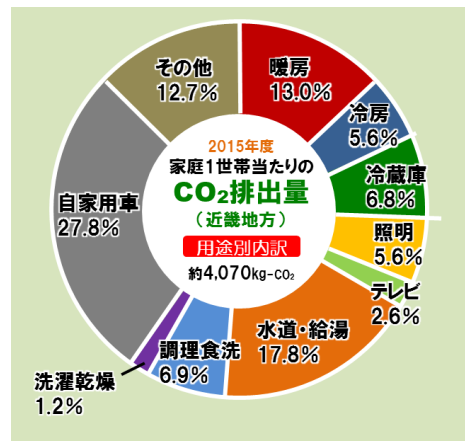
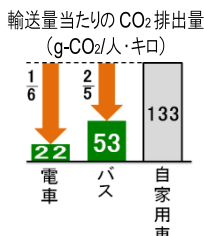
＜世界の温室効果ガス排出量の推移と2℃目標を達成するための経路＞
（IPCC 第5次評価報告書を基に作成）

私たちはどうすればいいの？

温室効果ガスは、私たちが使う電気を火力発電でつくる、ガスでお湯を沸かす、ガソリン・軽油を燃料とする自動車を利用する、ごみを焼却するなど、生活のあらゆる場面で排出されています。

公共交通機関を使おう！

電車やバスなどの公共交通機関は多くの人を一度に運ぶため、環境にやさしい移動手段です。また、渋滞や違法駐車を減らすことにもつながります。



(資料) 全国地球温暖化防止活動推進センター 「クールチョイス！節エネガイド 2016」

家庭部門の温室効果ガス排出量の削減には、市民の皆様の省エネ・節電の取組が重要になります。家庭で電気やガスを上手に使う省エネの実践は、光熱費の節約になり、温室効果ガスの排出量も減らすことができます。

冷蔵庫



設定温度を適切に

年間節約金額 年間 CO₂ 削減量
約 1,800 円 約 32kg
 周囲温度 22℃で設定温度を「強」から「中」にした場合

省エネ性能の高い冷蔵庫に買い替え

年間節約金額 年間 CO₂ 削減量
約 12,290 円 約 219kg
 10 年前の製品と比較 (2003 年型と 2013 年型)

給湯



入浴は間隔を空けずに

年間節約金額 年間 CO₂ 削減量
約 5,270 円 約 87kg
 2 時間放置により 4.5℃低下した湯 (200L) を追いだきする場合 (1 回/日)

節水シャワーヘッドに買い替え

年間節約金額 年間 CO₂ 削減量
約 17,600 円 約 250kg
 湯量が 30% 削減される場合 (世帯合計で 1 日 30 分使用)

太陽光発電システムを設置

年間節約金額 年間 CO₂ 削減量
約 126,000 円 約 2,000kg
 4kW 設置の場合

太陽熱利用システムを設置

年間節約金額 年間 CO₂ 削減量
約 40,400 円 約 540kg
 強制循環式、4 m² 設置の場合

高効率給湯器に買い替え

年間節約金額 年間 CO₂ 削減量
約 15,000 円 約 162kg
 買い替え前のガス使用量が年間 530m³ の場合 (高効率給湯器ガス料金プランを適用)

環境を学ぶなら「^{みやこ}京 エコロジーセンター」へ行こう！

COP3 開催を記念して、2002 年に「^{みやこ}京 エコロジーセンター」を開設しました。体感しながら環境問題を学べる展示から、地域の環境保全活動のサポート、環境ボランティアの育成など、様々な活動を行っています。



^{みやこ}京 エコロジーセンター

京都市伏見区深草池ノ内町 13
 青少年科学センターすぐ隣！！
 開館時間：9～21 時
 (1・2F 展示は 17 時まで)
 休館日：木曜日 (祝日の場合は翌金曜日)、年末年始
 入館料：無料

京都市の地球温暖化対策の取組

温室効果ガスの削減目標とエネルギーの目標

京都市では、全国で初めて地球温暖化対策に特化した条例を制定し、国よりも高い温室効果ガスの削減目標を掲げ、市民、事業者、環境保全活動団体の皆様と一体となり、地球温暖化対策に取り組んでいます。

目
標

市域からの温室効果ガス排出量を、1990（平成 2）年度に比べ、
2030（平成 42）年度までに 40％削減
2020（平成 32）年度までに 25％削減

こうした中、東日本大震災に伴う福島原発事故による甚大な被害は、市民生活や経済・社会活動に不可欠なエネルギーに関する私たちの認識を一変させました。

そのため、京都市では、東日本大震災から学んだ教訓を風化させることなく、本市が推進すべきエネルギー政策の方向性を明らかにした「**京都市エネルギー政策推進のための戦略**」を 2013 年 12 月に策定し、エネルギーの目標を掲げました。

目
標

2020（平成 32）年度までに 2010（平成 22）年度に比べ、
エネルギー消費量 15％以上削減
再生可能エネルギー導入量 3 倍以上

2030 年度の持続可能な低炭素社会像を提示しています

これらの目標を確実に達成するためには、私たち一人ひとりが地球温暖化という問題に向き合い、これまでのライフスタイルや社会経済の在り方を見直し、ともに「行動」を起こすことが必要です。そこで、京都市は、その「行動」の先に実現する持続可能な低炭素社会像を、市民や事業者の皆様と共感し、共有することが重要と考え、「京都市地球温暖化対策計画＜2011-2020＞」において、2030 年度の 6 つの持続可能な低炭素社会像を提示しています。

次ページからは、この低炭素社会像ごとに、市民や事業者の皆様とともに取り組んだ実績を中心にご紹介します。

地球温暖化対策計画＜2011-2020＞の見直しを進めています

計画の中間見直しに当たり、温室効果ガス削減目標及び 6 つの社会像は維持したうえで、削減目標の達成に向けて計画を改定し、引き続き、市民や事業者の皆様と一体となり、取組の更なる強化を図りたいと考えています。

6 つの低炭素社会像

社会像1 人と公共交通優先の歩いて楽しむまち

社会像2 森を再生し「木の文化」を大切にするまち

社会像3 エネルギー創出・地域循環のまち

社会像4 環境にやさしいライフスタイル

社会像5 環境にやさしい経済活動

社会像6 ごみの減量

社会像1 人と公共交通優先の歩いて楽しいまち



目指すべき低炭素社会像

- 使いやすい公共交通と歩く魅力にあふれ、人々が歩く暮らしを大切にする、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」が実現している。
- 自動車利用の制限を含めた様々な抑制策を通じて、自動車の総交通量は減少し、走行している自動車は、電気自動車をはじめとするエコカーに代わっている。

自転車走行環境の「みえる化」

自転車が安全に走行できる環境整備に向け、自転車走行環境の「みえる化」を進めるために、2016年10月に「京都市自転車走行環境整備ガイドライン」を策定しました。

また、車道の左側に写真のような表示をすることにより、自転車が安心・安全に走行できる空間の整備を推進します。



担当部署：建設局自転車政策推進室

☎075-222-3565

燃料電池自動車を活用したカーシェアリング事業

利用段階で温室効果ガスの排出がなく、将来のエネルギーとして期待される「水素エネルギー」を普及拡大するため、本市では、2015年度に、右の写真のような燃料電池自動車（FCV）を3台導入しました。

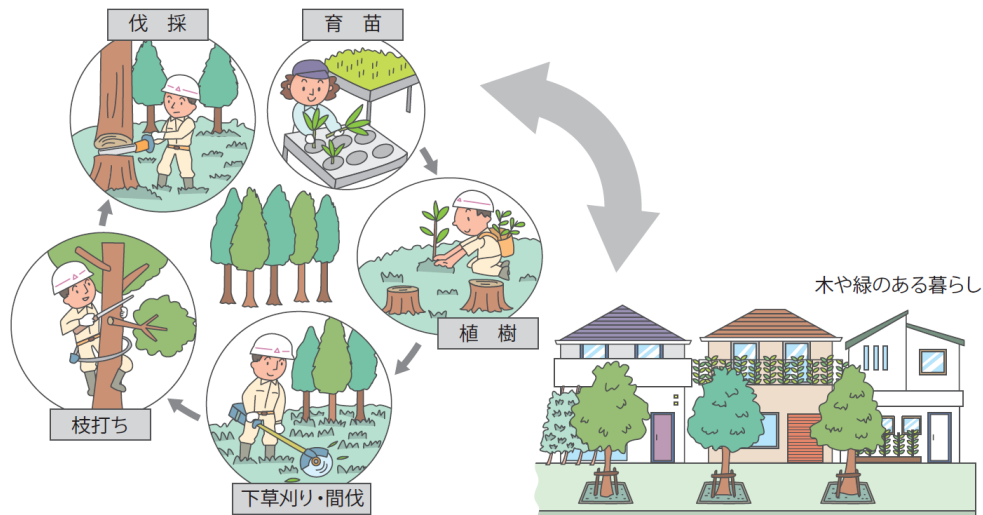
FCVを気軽に体感していただくため、環境・エネルギーイベントで展示・PRするとともに、通常のレンタカーと同様に利用できる、全国初のFCVを活用した有料カーシェアリング事業を実施しています。



担当部署：環境政策局地球温暖化対策室

☎075-222-4555

社会像2 森を再生し「木の文化」を大切にするまち



目指すべき低炭素社会像

- 市域の 3/4 を占める森を再生し、森に親しみ、森の恵みを都市に還元することにより、文化の醸成や産業の振興に積極的に取り組んでいる。
- 地域産木材を多様に活用しながら、京町家の知恵を活かした新たな住宅の建設が促進され、持続可能な木材利用の循環サイクルが構築されるとともに、京都らしい景観形成が進展している。
- 豊かな緑に囲まれ、人々が、暮らしの中で、身近に木のぬくもりを感じることができるまちが実現している。

市民や事業者等との協働による三山の景観づくり

三山（東山、北山、西山の総称）の健全な森林景観を保全・再生することにより、森林が持つ多面的な価値の向上を目指すため、「京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン」に基づき、地元住民等と共に、小倉山の再生や上賀茂本山における森づくりなどに取り組んでいます。



担当部署：都市計画局風致保全課 ☎ 075-222-3475

木質ペレットストーブなどの普及促進

木質ペレットは間伐材等から生産されており、その利用を促進することは、二酸化炭素の吸収などの効用をもたらす森林の保全、整備につながるため、木質ペレットを燃料とするボイラーやストーブの購入補助を行っています。＜木質ペレットストーブ＞



補助額（2016年度の単価）

＜木質ペレットストーブ＞

補助額：購入費の 1/3 以内

上 限：15 万円

（左京区の北部山間地域：1/2 以内（上限 22.5 万円））

＜木質ペレットボイラー＞

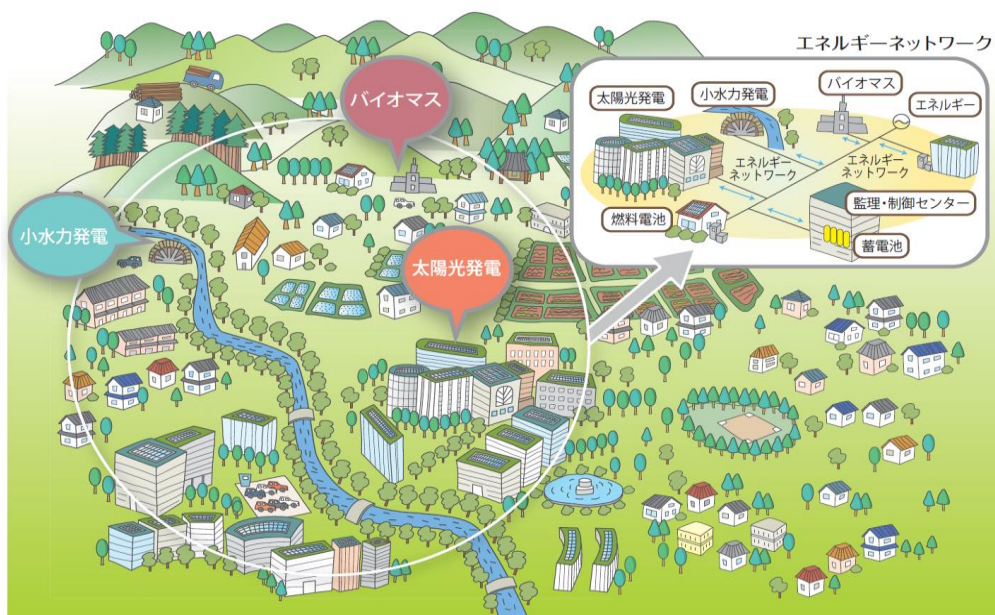
補助額：購入費の 2/3 以内

（他の補助制度を併用する場合、合計額が 3/4 以内）

上 限：2,500 万円

担当部署：産業観光局林業振興課 ☎ 075-222-3346

社会像3 エネルギー創出・地域循環のまち



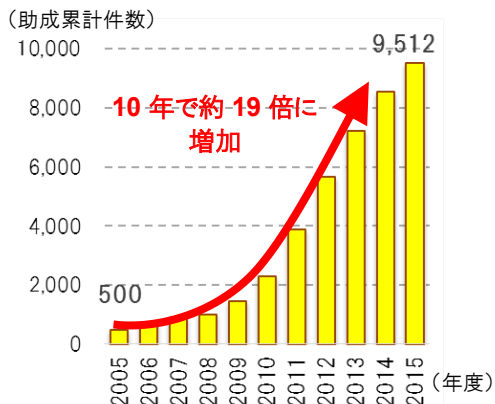
目指すべき低炭素社会像

- 太陽光や太陽熱などを利用したクリーンなエネルギーの創出が市内のあらゆる場所で盛んになり、ごみなどのバイオマスや河川などが、地域単位でのエネルギー源としての役割を果たしている。

太陽エネルギー利用設備の設置促進

■太陽光発電システムの普及が進んでいます！

京都市では、2020 年度までに住宅用太陽光発電システムの設置戸数を約 25,000 戸とする目標を掲げています。太陽光発電システムの設置については、東日本大震災後、大幅に導入が進み、2015 年度の太陽光発電システム助成累計件数は、右図のとおり、2005 年度に比べて約 19 倍にまで増加しました。



■「市民協働発電制度」・「太陽光発電屋根貸し制度」

市民が出資して太陽光発電システムを設置する「市民協働発電制度」や、事業者が太陽光発電システムを設置するために、市有施設の屋根を貸し出す「太陽光発電屋根貸し制度」における発電容量の合計が 1.2 メガワットを超えました。

市民協働発電制度

太陽光発電設備設置施設 9 箇所 合計 389kW



京都市立春日丘中学校（発電出力 44kW）

太陽光発電屋根貸し制度

太陽光発電設備設置施設 26 箇所 合計 832kW



京都市立大原野中学校（発電出力 60kW）

■マンションへの太陽光発電システムなどの設置促進

京都市では、京都の景観と調和した太陽光エネルギーの利用拡大を促進するため、2003 年度から、太陽光発電システムの導入への助成を行っています。2016 年度は、マンションにおける太陽光発電システムや蓄電システムを設置する場合の助成金を増額しています。

(2016 年度の助成単価)		助成金額
太陽光発電システム		4 万円/kW (上限なし) ↑up
蓄電システム		7.5 万円/kWh (上限なし) ↑up
太陽熱利用システム	強制循環（分離）型	10 万円/件
	自然循環（一体）型	5 万円/件

マンション助成の特徴

- ①戸建て住宅よりも助成金を増額※1
- ②共用部分だけでの使用も助成対象※2
- ③2016 年度に設備設置済みのマンションも対象※3

※1 管理組合からの申請が対象
 ※2 マンションのオーナーが共用部分でのみ太陽光発電システムの電力を使用する場合については助成金額が異なります。
 ※3 2016 年度内に太陽光発電システムが設置されていたマンションについては、管理組合が組織された後に申請が可能となります。

■コーディネーター派遣制度

自治会やマンション管理組合などの地域コミュニティ組織が主体となり、地域に太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー利用設備を導入しようとする意欲的な取組を支援するため、コーディネーターを派遣しています。

■すまいの創エネ・省エネ応援パビリオンの開催

創エネ・省エネ設備導入による環境負荷の低減効果や家計面及び防災面での利点をわかりやすく伝え、理解いただくため、2016 年度は新たに「すまいの創エネ・省エネ応援パビリオン～太陽光発電等の創エネ・省エネ設備の展示・相談会～」を開催し、合計 4 回の開催で約 10,200 人の方にご来場いただきました。



＜すまいの創エネ・省エネ応援パビリオンの様子＞

「都市油田」発掘プロジェクトがグッドデザイン賞を受賞！

家庭や事業所から排出される「生ごみ」と「紙ごみ」から、ガソリンの代替燃料となるエタノールを製造する「都市油田」発掘プロジェクトが2016年度グッドデザイン賞を受賞しました。

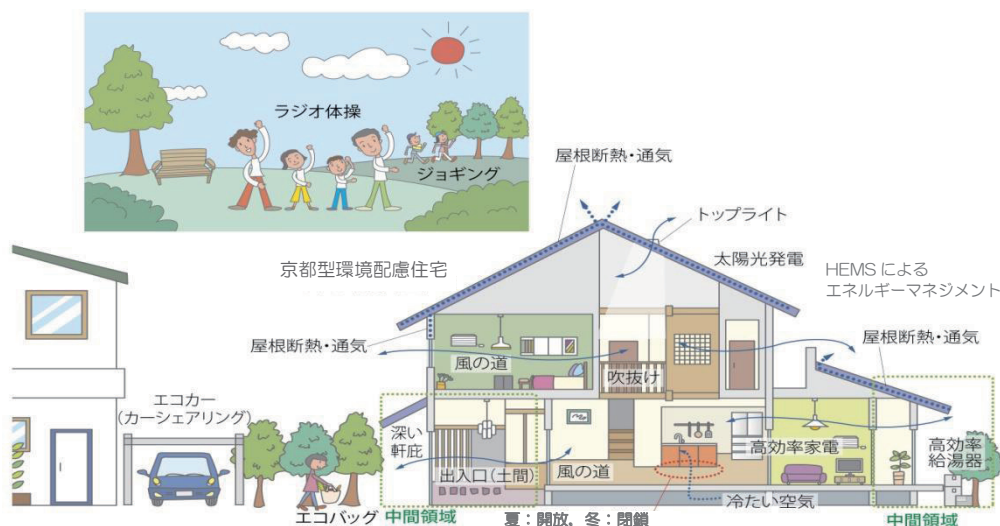


GOOD DESIGN
AWARD 2016



担当部署：環境政策局地球温暖化対策室 ☎075-222-4555

社会像4 環境にやさしいライフスタイル



目指すべき低炭素社会像

- 一人ひとりが、環境にやさしい取組を当たり前のこととして行い、自然と共生した地産地消の食文化や季節感を大切にする「ライフスタイルの京都モデル」が定着している。
- また、地域のつながりや家族のきずなを大切にするとともに、地域の創意工夫が活かされ、市民一人ひとりの身近な地域から「エコ」が発信されている。

エコ学区での取組の推進

家庭部門からの CO₂ 排出量を一層削減するため、地域活動の中心的役割を担っている学区において、省エネや環境学習など、地域ぐるみで環境にやさしいライフスタイルへの転換と、地域力の向上を図る「エコ学区」に対して、環境学習会の開催や省エネ診断の実施などの支援を行っており、2016 年 1 月には、エコ学区の全学区展開（全 222 学区）を達成しました。

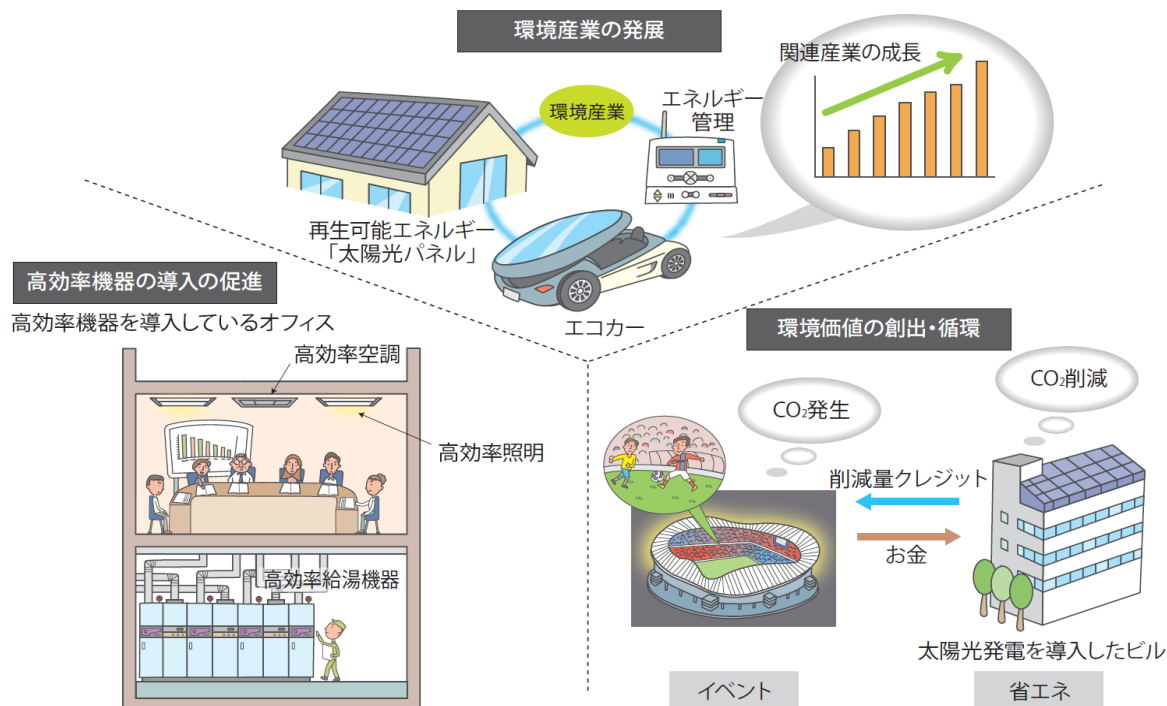
2016 年度は、主体的なエコ活動の充実や活動参加者の拡大を更に図るため、「モデル学区」及び 2013 年度に「エコ学区」となった学区（合計 163 学区）を対象に、学区の状況に応じた多彩なプログラムによって支援する「エコ学区」ステップアップ事業を実施しています。



<エコ学区での取組の様子>

担当部署：環境政策局地球温暖化対策室 ☎075-222-4555

社会像5 環境にやさしい経済活動



目指すべき低炭素社会像

- 最先端の技術を誇る京都の環境産業が、省資源・省エネルギー、長寿命、リサイクルを前提とした製品やサービスの普及に先導的役割を果たし、環境と経済の好循環の下、活力ある地域づくりや世界全体の低炭素化に大きく貢献している。
- 企業では、エネルギー効率の高い機器の導入が進むとともに、環境面での社会貢献活動が活発に行われ、低炭素のまちを牽引する大きな力となっている。

産学公連携による環境技術の開発支援

産学公の連携によって、実用化研究が進むセルロースナノファイバー（CNF：植物繊維から得ることができ、鉄の5倍の強さと5分の1の軽さを併せ持つ新素材）やシリコンカーバイド（SiC：硬さや耐熱性、耐圧性に優れている半導体素材）などの環境・エネルギー分野の最先端技術の研究・開発を支援してきました。

今後、企業が最先端技術を素材や最終製品に活用し、新市場を獲得できるよう支援していきます。



みやこめっせに導入した SiC パワーデバイス搭載蓄電システム

担当部署：産業観光局新産業振興室 ☎075-222-3324

次世代パワー半導体は、2020年度以降投入される次期新幹線車両にも採用される予定であり、現行の「N700系」に比べて消費電力量の7%削減が見込まれています。

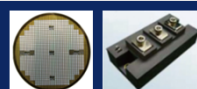
国内のシリコン製パワー半導体を全て SiC に置き換えた場合、2020年時点での省エネ効果は原油換算で724万kL/年（100万kWの原子力発電7～8基分）にのぼるといわれています。（新機能素子研究開発協会試算）

SiCパワーデバイス

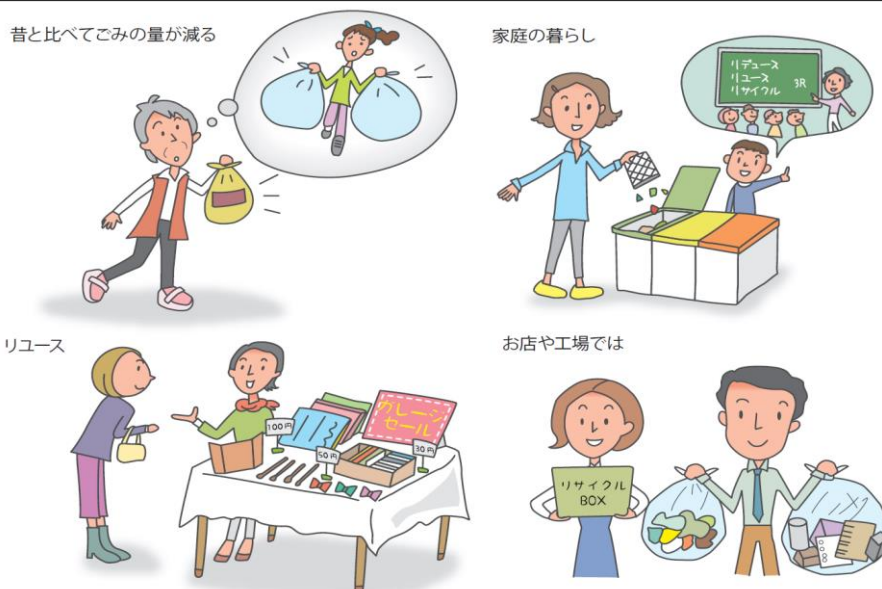
電気変換時に発生する無駄なエネルギーロスを従来のSi（ケイ素）に比べ、大幅削減

⇒ 環境負荷が少なく、高効率で快適な社会の実現に貢献

京都大学の研究成果を活用し、京都の企業が量産化に成功



社会像 6 ごみの減量



目指すべき低炭素社会像

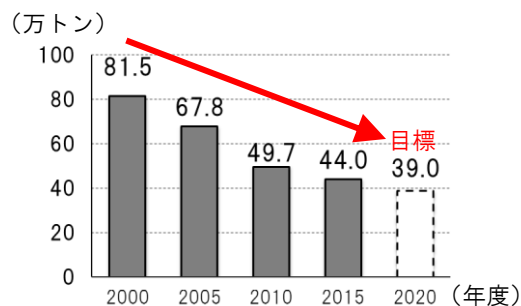
- ごみを減らす生活や事業活動が社会システムとして構築され、それを前提とした製品が普及している。
- マイバッグの持参が当たり前になり、店頭で売られる商品の容器・包装材は必要最小限になるとともに、プラスチック製のものは激減している。

食品ロス・レジ袋削減などの2R推進事業

ピーク時からの「ごみ半減以下」の実現に向け、「食品ロス」と「レジ袋」の大幅な削減に重点的に取り組み、2R※を促進しています。

2015年度のごみ（一般廃棄物）の市受入量は、ピーク時の2000年度から46%削減の439,606トンとなり、44万トンを切りました。

※ ごみになるものを作らない・買わないといった「リデュース」と繰り返し使う「リユース」



市民1人1日当たりの家庭ごみ量は、417グラムに！
全国の大都市の中で最も少なかった 2014 年度※よりも更に減量が進みました。

※ 2014 年度の市民1人1日当たりの家庭ごみ量

京都市：429 グラム

他の政令指定都市平均：573 グラム

(出典：平成 26 年度 環境省 一般廃棄物処理事業実態調査)

■京都市ごみ半減・ここみアプリ

手付かず食品や食べ残しといった食品ロスの削減につながる取組をはじめとするごみ減量の行動を促進するため、家庭でのごみの減量や分別に役立つスマートフォンアプリを2016年12月から配信しています。



担当部署：環境政策局ごみ減量推進課 ☎075-213-4930

「京都」から世界に向けた発信

COP21 パリ会議などで京都市の環境政策を PR !

2015 年 12 月、フランスのパリで開催された COP21 にあわせて、京都議定書誕生の地として、これまで取り組んできた本市の環境政策を、日本政府が開設したジャパンパビリオンや、イクレイ※などが実施したサイドイベントのほか、パリ市中心部で開催された関連事業において、世界に発信しました。



＜都市と地域パビリオン(TAP2015)での発表の様子＞

※イクレイ：正式名称「ICLEIー持続可能性をめざす自治体協議会」。1990 年に設立された持続可能な開発に積極的に取り組む自治体等で構成された国際的な自治体連合組織であり、国連の公式協議機関。1,500 以上の自治体等で構成されており、日本では 18 自治体が加盟。本部はドイツ・ボン市。

KYOTO 地球環境の殿堂

2009 年から、地球環境の保全に著しく貢献した方を顕彰し、その功績を永く後世に称える「KYOTO 地球環境の殿堂」を、環境省、京都府などとの協働※で設置し、殿堂入り者の表彰式を毎年 2 月に実施しています。

2015 年度にはデヴィッド・タカヨシ・スズキ氏、セヴァン・カリス=スズキ氏及びハーマン・E・デイリー氏が、2016 年度には、オギュスタン・ベルク氏、ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ氏及び中村 哲氏が殿堂入りしました。

＜2015 年度殿堂入り者＞



デヴィッド・タカヨシ・スズキ氏（カナダ）
（生物学者／環境活動家／ブリティッシュコロンビア大学名誉教授）
【写真中央】

セヴァン・カリス=スズキ氏（カナダ）
（環境・文化活動家／作家）【写真左】

ハーマン・E・デイリー氏（アメリカ合衆国）
（メリーランド大学名誉教授）【写真右】

＜2016 年度殿堂入り者＞



オギュスタン・ベルク氏（フランス）
（フランス国立社会科学高等研究院教授）
【写真左】

ホセ・アルベルト・ムヒカ・コルダノ氏（ウルグアイ）
（前ウルグアイ大統領）【写真中央】

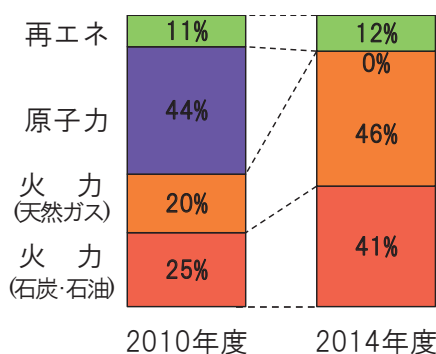
中村 哲氏（日本）
（医師／ベシワール会現地代表／PMS（ピース・ジャパン・メディカル・サービス）総院長）
【写真右】

※ 京都市、京都府、京都商工会議所、環境省、大学共同利用機関法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所、公益財団法人国際高等研究所、公益財団法人国立京都国際会館の 7 者で構成する「KYOTO 地球環境の殿堂運営協議会」により創設。

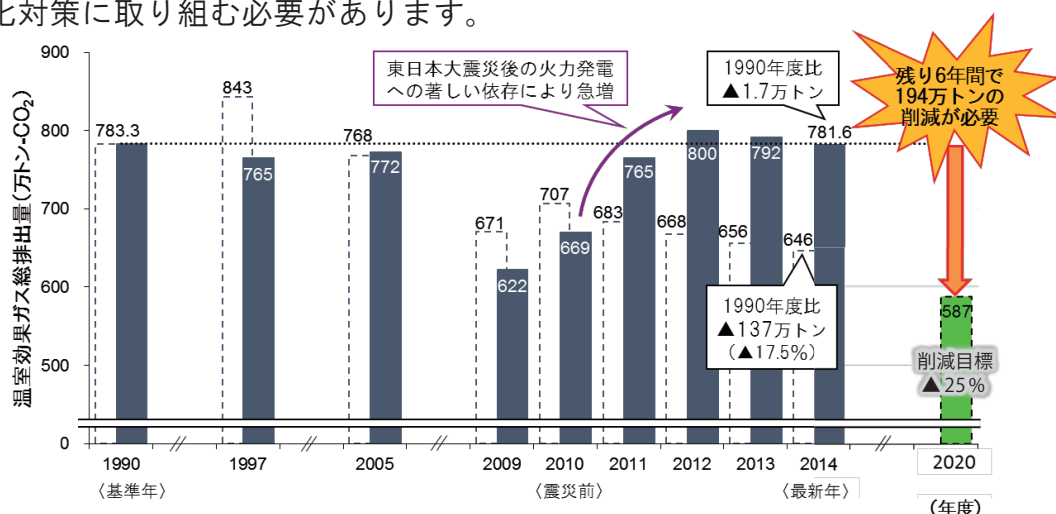
温室効果ガス排出状況

京都市では、市民や事業者など全ての主体が一体となって、省エネ・創エネ等の努力をはじめとした地球温暖化対策に取り組んできました。その成果は着実に現れてきており、次のページのとおり、**エネルギー消費量は、2014年度には基準年（1990年度）に比べて20%減少、ピーク時（1997年度）に比べて26%減少しており、基準年以降最も少なくなりました。**温室効果ガス排出量は、そのほとんどをエネルギー消費によるものが占めるため、本来ならば、エネルギー消費量の減少に伴って、同様に大幅に減少する見込みでした。京都市域への主要な電力供給事業者である関西電力株の電源構成の変化

しかしながら、東日本大震災後、原子力発電が全て停止し、CO₂排出量が多い火力発電に著しく依存した電源構成へ大きく変化しました（右図参照）。このため、京都市域で使用する電気の発電段階におけるCO₂排出量が大幅に増加し、結果として、2014年度の温室効果ガス排出量は、上記のように、市民・事業者などの努力によりエネルギー消費量が最も少なくなったにもかかわらず、基準年（783万トン）と同程度の782万トンにとどまっています。



今後、2020年度の削減目標を達成するためには、2014年度の排出量から残り6年間で194万トンの削減が必要であり、電力事業者が発電の効率化などに取り組むことはもちろんのこととして、市民・事業者・行政などが一丸となって地球温暖化対策に取り組む必要があります。



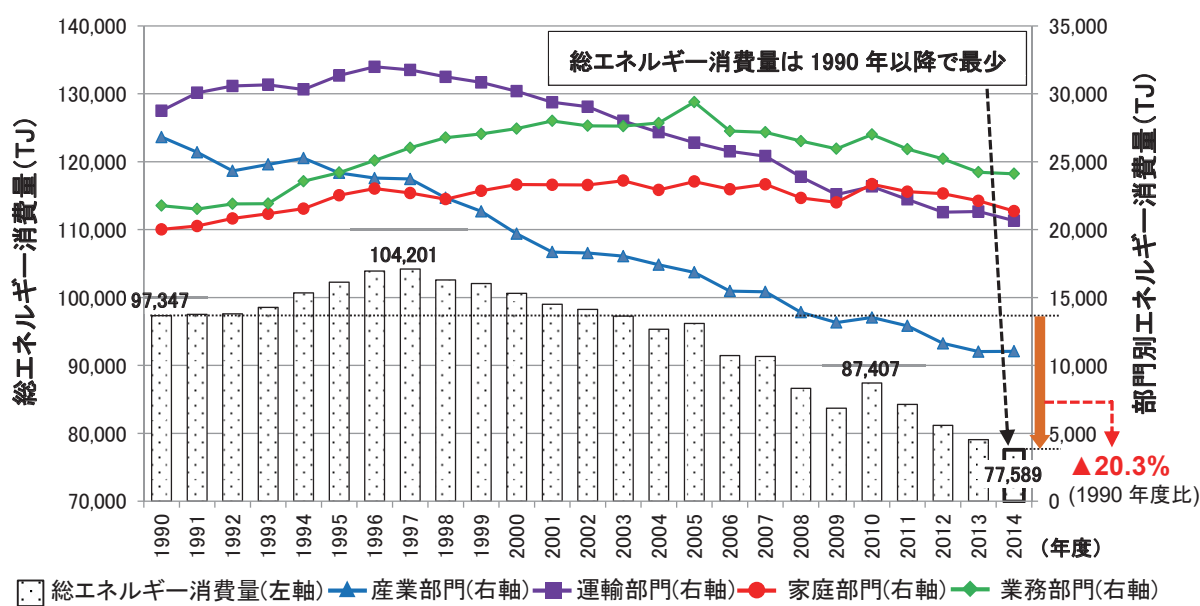
■ 温室効果ガス排出量 □ 温室効果ガス排出量（電源構成等が1990年度と同じと仮定した場合）

<温室効果ガス排出量の推移>

※ 京都市域の温室効果ガス排出量の算定においては、京都市域で使用した電気の発電時に排出されたCO₂は、その発電所がある場所からではなく、電気を消費した場所（京都市域）から排出されたものとみなされ、京都市域の排出量に算入されます。

■総エネルギー消費量は、1990 年度以降で最少になりました！

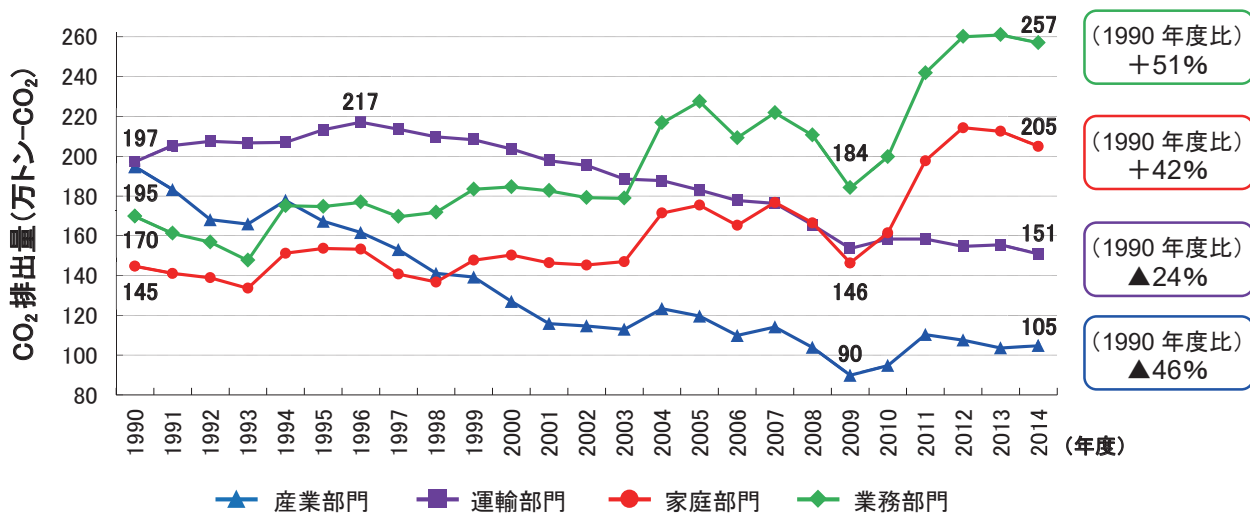
電気やガス、ガソリンといった総エネルギー消費量は、1990 年度以降増加傾向でしたが、1997 年度をピークに減少に転じ、2014 年度は最も少なく（1990 年度比 20.3%削減）になりました。市民・事業者の皆様の省エネ・創エネの努力をはじめとした地球温暖化対策は順調に進んできたといえます。また、部門別のエネルギー消費量をみると、1990 年度に比べ産業部門と運輸部門は減少していますが、事業所やホテルなどの業務部門と家庭部門では約 10%増加しています。



＜総エネルギー消費量及び部門別のエネルギー消費量の推移＞

■部門別のCO₂排出量

部門別のCO₂排出量をみると、1990 年度に比べて、産業部門と運輸部門は減少していますが、家庭部門と業務部門は大幅に増加しています。



＜部門別のCO₂排出量の推移＞

「DO YOU KYOTO?」の啓発ソングができました！

「DO YOU KYOTO?」の理念を音楽を通じて周知し、公共交通の利用や節電・省エネ、マイバッグの使用などの環境にやさしい取組を更に推進していただくため、啓発ソングを作成しました。歌詞の原案を京都市環境政策局若手職員プロジェクトチームメンバーが考え、その案をもとに、京都市「DO YOU KYOTO?」大使として活躍いただいている、シンガーソングライターの秋人氏が歌詞を完成させ、作曲しました。

DO YOU KYOTO? どうゆうこと?

作詞 「DO YOU KYOTO?」推進事業京都市環境政策局若手職員プロジェクトチームメンバー with 秋人
作曲 秋人

- ひとつひとつの約束 繋がれば
未来の子どもたちの笑顔がみえてきた
京都の星空 何処へいったの?
絶景の主役は 文化とこの自然
守って行きたい 僕らのこのきれいな街
「今が良ければそれでいい!」なんて あなたは子どもの前でそれが言えますか?
DO YOU KYOTO? どうゆうこと?
環境にいいこと していること
はじめよう 今すぐに
今ここからはじめよう
- マイバッグ持って緑のバスに乗り
お買い物楽しむ彼女が大好き
ハッチョウトンボが夕日に染まるころ
ライトダウンしたオシャレなディナーを決めて
守って行きたい 僕らのこのきれいな街
身近なECOから始めれば いつか大きな力に変わっていく
DO YOU KYOTO? どうゆうこと?
環境にいいこと してること
さあ今日は16日
ノーマイカーで歩きましょう

beautiful town この街が好き
beautiful town 君がいるから

DO YOU KYOTO? どうゆうこと?
環境にいいこと してること
はじめよう 今すぐに
今ここからはじめよう

DO YOU KYOTO? どうゆうこと?
環境にいいこと してること
さあ今日は16日
ノーマイカーで歩きましょう

「DO YOU KYOTO?」の
啓発ソングができたよ!

QRコード



(youtube の動画サイト)



京都市 年次報告書

検索

この冊子は、京都市の地球温暖化対策の概要をまとめたものです。
より詳しい情報や最新の情報は、インターネットでご覧いただけます。

平成 29 年 2 月発行

京都市 環境政策局 地球温暖化対策室

〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上る恵比須町 427 番地

京都朝日会館 5 階

【電話】075-222-4555 【FAX】075-211-9286

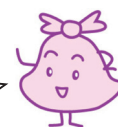
【e-mail】ge@city.kyoto.lg.jp

【URL】<http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-7-0-0-0.html>

京都市印刷物 第 283160 号



この印刷物は、不要になりましたら「**雑がみ**」
としてリサイクルできます。コミュニティ回収や古紙
回収等にお出しいただき。



COOL
CHOICE